

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日々の買い物へ同行、日光浴・散歩の実施回数が少なく、季節感を肌で感じて頂く事が不十分である。特に買い物へ同行では、店員や一般客との交流による社会性の維持、また金銭支払い能力の維持にも効果的であり、定期的に実施したい。	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活で季節を五感を使って感じて頂く。 ・日々の短時間の外出により社会性を維持・発揮して頂く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全確保をするため、外出時の留意点をスタッフで認識を統一する。その上で、買い物や散歩に同行する。 ・日常の外出のボランティアを積極的に導入し、余暇活動を充実させるため、実習生等に積極的に働きかける。 	12ヶ月
2	3	運営推進会議の運営規定に、守秘義務の記載がない。個人情報の漏えい防止の為に、再度出席者への周知が必要と思われる。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営規定に守秘義務の規定を追加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者と相談の上、運営規定の文書を変更し、次回の運営推進会議(H26年5月)において、左記の項目を周知する。 	2ヶ月
3	35	月1回の避難訓練に加え、年2回消防署員立会いでの避難訓練も実施しているが、万が一の災害時に、施設周辺の地域住民の方の協力を得るため、協力体制や協定書についての話し合いが必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・津堂地区区長と相談し、地域協定書を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3月度の運営推進会議において、管理者から津堂地区区長に災害時の協力体制について相談。次回の運営推進会議(H26年5月)において、ある程度の形に出来るよう準備を行う。 	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。